



2024年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月12日

上場会社名 メディアファイブ株式会社
コード番号 3824 URL <https://www.media5.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河野 活
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 川上 隆幸
四半期報告書提出予定日 2023年10月13日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福
TEL 092-762-0555

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第1四半期の連結業績(2023年6月1日～2023年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第1四半期	480	11.0	13		13		9	
2023年5月期第1四半期	433	2.2	9		12		12	

(注) 包括利益 2024年5月期第1四半期 9百万円 (%) 2023年5月期第1四半期 12百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第1四半期	10.06	
2023年5月期第1四半期	13.34	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期第1四半期	694	365	52.6	389.12
2023年5月期	712	356	50.0	378.92

(参考) 自己資本 2024年5月期第1四半期 365百万円 2023年5月期 356百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期		0.00		0.00	0.00
2024年5月期					
2024年5月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年5月期の連結業績予想(2023年6月1日～2024年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	903	3.0	10		13		13		14.23
通期	1,847	5.7	10	42.9	6	59.5	4	44.1	5.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年5月期1Q	986,000 株	2023年5月期	986,000 株
期末自己株式数	2024年5月期1Q	46,000 株	2023年5月期	46,000 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年5月期1Q	940,000 株	2023年5月期1Q	940,000 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが5類へと移行されたものの、ウクライナ情勢の長期化やエネルギー価格の高騰、円安進行による物価上昇など、先行きが不透明な状態が続いております。しかしながら、企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）に対する投資需要は継続しており、社会全体としてIT活用の流れが一層増加し、当社が属する情報サービス業界においては、慢性的にIT人材が不足している状況にあります。

このような環境の中、当社グループでは、人材確保・育成のための先行投資としてITエンジニア育成研修を拡大し、未経験者や新規学卒者を積極的に採用し、育成に注力しております。また、技術力の向上、ワークライフバランスの向上を図ることで、優秀な人材の囲い込みを図っております。加えて子育て世代の両立支援をはじめ、誰もが働きやすい職場づくりの一環として「メディアファイブ保育園薬院」の運営も行っており、地域貢献度の向上にも寄与しております。

主要事業であるSES事業は、ITエンジニアの需要が高まっていることを背景として、新規取引先の獲得及び既存取引先における契約単価交渉を行ってまいりました。

ソリューション事業は、前連結会計年度に引き続き、安定的にシステム開発案件を受注しております。引き続き、中小企業のITを支援する「OFFICE DOCTOR」サービスを軸にワンストップ型ソリューション提案を推し進めております。

工事関連事業は、内装工事等の案件を手掛けております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高480,897千円（前年同四半期は433,383千円）、売上総利益175,618千円（同145,406千円）、営業利益13,542千円（同9,348千円の営業損失）、経常利益13,000千円（同12,059千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益9,455千円（同12,543千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。（各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。）

①SES事業

主要事業であるSES事業は、高度IT人材の育成、技術力向上に注力するとともに、取引先への契約単価交渉や戦略的な配置転換等を行ってまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は381,100千円（前年同四半期は393,344千円）、セグメント利益は100,125千円（同73,743千円）となりました。

②ソリューション事業

ソリューション事業は、前連結会計年度に引き続き、中規模・小規模のシステム開発案件の受注、中小企業のITを支援する比較的ライトな「OFFICE DOCTOR」サービスの提供を安定的に行っております。また、今後の業容拡大を目指し営業活動に注力してまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は65,931千円（同13,558千円）、セグメント利益は22,317千円（同4,628千円のセグメント損失）となりました。

③工事関連事業

工事関連事業は、福岡県の各種テナント・賃貸ビル等の内装工事・外装工事を中心に事業を行っております。当第1四半期連結累計期間は、既存先への提案型営業を強化してまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は34,395千円（同26,998千円）、セグメント損失は679千円（同704千円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債・純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は694,844千円(前連結会計年度末は712,686千円)、うち流動資産568,404千円(同582,523千円)、固定資産126,439千円(同130,162千円)となりました。

その主な内訳は、流動資産については現金及び預金356,831千円(同364,457千円)、売掛金176,294千円(同185,184千円)、仕掛品14,735千円(同11,206千円)等です。固定資産については、有形固定資産8,385千円(同7,313千円)、無形固定資産9,669千円(同10,266千円)、保険積立金17,754千円(同17,754千円)、敷金及び保証金43,930千円(同44,275千円)、繰延税金資産35,092千円(同38,193千円)等です。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は329,066千円(同356,504千円)、うち流動負債210,266千円(同233,024千円)、固定負債118,800千円(同123,480千円)となりました。

その主な内訳は、流動負債については短期借入金15,000千円(同15,000千円)、未払金15,832千円(同20,230千円)、未払費用27,411千円(同114,701千円)、未払消費税等35,607千円(同19,583千円)、賞与引当金44,290千円(前連結会計年度末の計上なし)、預り金22,161千円(同20,538千円)等です。固定負債については、長期借入金118,800千円(同123,480千円)です。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は365,777千円(同356,182千円)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年7月13日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	364,457	356,831
売掛金	185,184	176,294
仕掛品	11,206	14,735
原材料及び貯蔵品	282	277
未収入金	6,123	7,061
未収還付法人税等	3,450	3,450
前払費用	9,660	7,787
その他	2,629	3,133
貸倒引当金	△470	△1,167
流動資産合計	582,523	568,404
固定資産		
有形固定資産	7,313	8,385
無形固定資産	10,266	9,669
投資その他の資産		
長期前払費用	2,009	1,774
保険積立金	17,754	17,754
敷金及び保証金	44,275	43,930
従業員に対する長期貸付金	4,334	3,817
繰延税金資産	38,193	35,092
その他	6,014	6,014
投資その他の資産合計	112,582	108,384
固定資産合計	130,162	126,439
資産合計	712,686	694,844
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,622	23,311
短期借入金	15,000	15,000
1年内返済予定の長期借入金	18,720	18,720
未払金	20,230	15,832
未払費用	114,701	27,411
未払法人税等	5,387	2,693
未払消費税等	19,583	35,607
賞与引当金	—	44,290
契約負債	11,123	5,072
預り金	20,538	22,161
その他	116	166
流動負債合計	233,024	210,266
固定負債		
長期借入金	123,480	118,800
固定負債合計	123,480	118,800
負債合計	356,504	329,066
純資産の部		
株主資本		
資本金	198,925	198,925
資本剰余金	164,625	164,625
利益剰余金	1,455	11,050
自己株式	△8,823	△8,823
株主資本合計	356,182	365,777
純資産合計	356,182	365,777
負債純資産合計	712,686	694,844

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
売上高	433,383	480,897
売上原価	287,977	305,278
売上総利益	145,406	175,618
販売費及び一般管理費	154,754	162,075
営業利益又は営業損失(△)	△9,348	13,542
営業外収益		
受取利息	61	47
保育事業収益	8,410	10,992
雑収入	209	-
営業外収益合計	8,681	11,039
営業外費用		
支払利息	139	136
保育事業費用	11,252	11,444
営業外費用合計	11,392	11,581
経常利益又は経常損失(△)	△12,059	13,000
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△12,059	13,000
法人税、住民税及び事業税	304	304
法人税等調整額	179	3,240
法人税等合計	484	3,545
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△12,543	9,455
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△12,543	9,455

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△12,543	9,455
四半期包括利益	△12,543	9,455
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,543	9,455

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。